

若年者ものづくり競技大会の指導者がおこなう課題指導について A1

競技職種：旋盤

指導者についてのアンケート結果

指導者の保有資格

	人数
機械、メカトロニクス指導員免許	1
機械加工特級他	1
技能検定、機械加工、検査、保全、シーケンス1級	1
技能検定1級	1
技能検定1級、マイスター ・機械加工 ・機械検査	1
技能検定機械職種特二、マイスター 高度熟練技術者	1
技能検定は無し	1
技能検定普通旋盤1級	1
検定1級	1
指導員免許	1
旋盤	1
旋盤1級	1
特級機械加工技能士	1

課題についてのアンケート結果

(1) 公表課題の難易度（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	10	1	5	1	5

(2) 公表課題対策（欠損値：0）

	対策はしなかった	対策をした
人数	3	19

(3) 対策内容

	人数
・加工工程検討 ・刃具検討	1
加工工程及び寸法出しについて（図面の理解）	1
加工手順書の作成	1
加工における時間配分	1
過去の課題	1
過去の課題からの加工要素の練習（各要素の練習）	1
過去の課題で練習をした。	1
過去の課題の練習	1
昨年度の課題製作	1
昨年度の課題を練習	1
自身でも実際に加工して対策をした。	1
前回大会の課題から、偏心とねじの組合せ、テ・パ・組合せを行いました。	1
前任者と科内の先輩方に全面的なサポートをお願いした。	1
前年度の課題練習	1
タイムトライアルで作業の流れ、時間、品質を確認した	1
バイト、測定具の準備	1
前年度の課題を作製した。	1
ローレット・ネジ・組寸	1

(4) 指導上の難易度

・部品①②の加工工程（欠損値：1）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	14	0	4	1	2

・部品①加工（欠損値：1）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	11	0	6	1	3

・部品②加工（欠損値：1）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	8	0	7	1	5

・組立精度（欠損値：1）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	4	0	9	1	7

指導の際に、心掛けたこと

	人数
・仕上面精度の向上 ・作業時間短縮	1
①部品の偏心部長手方向の計測誤差が組立寸法に大きく影響する為、デプス計測のばらつきを無くす様、指導しました。	1
安全作業	1
安定して作品を作ること及び安全作業	1
限られた練習時間の中で選手が何を課題と考え、意識して作業するかの確認。	1
加工精度	1
基本動作と理屈	1
作業の安全、組立寸法	1
作品の精度 < 完成時間の優先順位で行なった。	1
時間よりも精度・見映え	1
指導員側のミス、間違いがない様に注意を払った。	1
選手に加工の仕方を教えすぎない様にする。	1
能力の高い選手を選抜している訳ではないので、その選手の力を最大限に活かす事に心掛けた。	1
普通公差も寸法に入れるよう心掛けた。	1
毎回作品を採点し評価し、できなかった所を指導する。	1